



令和5年度12月 補正予算案の概要

1 2月補正予算案

令和5年度12月補正予算は、補助対象事業で新規補助採択された事業、また9月補正予算成立後に生じた特別な理由により、緊急に補正を必要とする事業、工事の平準化を目的として債務負担行為を設定する事業、国の総合経済対策を踏まえて重点支援地方交付金を活用する事業等について、補正予算を編成します。

1 補正予算案の概要

（単位：千円）

会計別	9月補正後 予算額	12月補正予算額		12月補正後 予算額
一般会計	164,497,105	4,775,620	うち第5号 3,642,954 うち第6号 1,132,666	169,272,725
特別会計	130,792,089	86,030		130,878,119
合計	295,289,194	4,861,650		300,150,844

2 補正予算案の主な内容

（1）補正予算第5号

◇低所得世帯支援給付金事業費 **3,092,954千円**

現在、物価高騰の影響を受けている低所得世帯等を対象とし、1世帯当たり3万円を支給している低所得世帯支援給付金について、追加で7万円を支給する。

◇地域経済消費支援事業費 **550,000千円**

商品の購入やサービスの利用時に市内の店舗等でキャッシュレス決済を利用した際のポイント還元相当分を市で負担する経費について増額する。

（2）補正予算第6号

◇ふるさと納税関係事業費 **36,700千円**

ふるさと納税制度における寄附額が当初見込みを上回ることから、手数料及び委託料を増額する。

◇藤沢駅周辺地区再整備事業費 **65,948千円**

藤沢駅南北自由通路拡幅整備事業の第1期施行に支障となる物件・工作物等について、損失補償を行う。

◇工事の平準化を目的とした事業

(限度額) 378,302 千円

①目的

1年間の中で年度後半の工事量に対し、年度初めが少ない傾向にあるため、工事等の時期を平準化することにより、市内中小企業の年間を通じた経営の安定化を図るなど、市内経済の活性化に資する取組として債務負担行為を設定する。

②設定金額

一般会計 (限度額) 297,079 千円 (6事業 20件)

特別会計 (限度額) 81,223 千円 (2会計 6件)

③事業内訳

資料1の◇印で表示



*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所

財 務 部 財政課 山本 内線 2301

企画政策部 秘書課 谷津倉 内線 2110

企画政策部 広報シティプロモーション課
吉澤 内線 2120